



■ 工具の準備・・・取付時に必要なもの

ルームランプユニットよりレンズなどを外す際、専用の工具を使うと作業がスムーズに行えます。専用工具がない場合はマイナスドライバーなど先端が細く平らな工具を代用してください。また、ユニットを傷つけないようマスキングテープなどを使って保護してください。マスキングテープはホームセンターなどでお求めいただけます。



先端が細く平らになっており、ユニットに傷をつけないよう、マスキングテープがない場合はユニットに傷をつけにくくスムースに作業が行えます。先端にテープなどを巻いて作業を容易にしてください。

注意!! 無理に外そうとするとユニットに細かな傷が付きます。

専用工具

※先端で怪我をしないようご注意ください。

交換の基本手順は、①レンズを外す ②純正バルブを取り外す ③LEDバルブを装着するという流れになります。オプションやここに記載のないルームランプも同じ手順で交換してください。

フロントルームランプ交換手順 1



これまでのように前面からレンズを外して純正バルブとLEDバルブを入れ替える方法が困難なユニットがマツダ車には多く存在致します。その場合はユニットを車体から外して交換を行います。



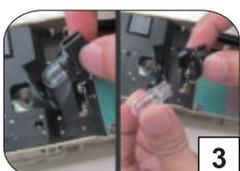
TYPEA の場合はサンダグラスホルダの内側、○印の部分のネジをあらかじめ外し、□印から工具を入れユニットを外します。TYPE B の場合は□印から工具を入れユニットを外します。



1 ユニットの横に金具がありますので工具で押さえながら引き出します。



2 ユニットの完全に引き出したら車体のカプラーを抜いてユニットを取り外します。



3 ソケットを左回して外して純正バルブを引き抜きます。



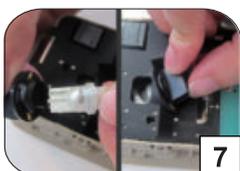
4 レンズに傷が付かないように裏側から押し出しながら外します。



5 レンズを外したらLEDバルブを装着します。



6 レンズを戻します。



7 LEDのソケットを車体のソケットに挿しユニットに戻します。

その後ユニットを車体のカプラーに挿し、ユニットを完全に押し込み戻す前に一度点灯チェックを行います。問題なければユニットを戻して完成です。

フロントルームランプ交換手順 2



1 工具を使いレンズを外します。



2 レンズや車体を傷つけないように慎重に外してください。



3 純正バルブを外します。



4 LEDバルブを装着します。



5 点灯チェックを行ってください。



6 点灯に問題がなければレンズを戻して完成です。

パニティランプ交換手順



1 工具を使いレンズを外します。



2 レンズが薄くて割れやすいので慎重に外してください。



3 純正バルブを外します。



4 LEDバルブを装着し点灯チェックを行います。



5 点灯を確認したらレンズを戻して完成です。

点灯しない!?!? その前にチェック!

商品の不具合の可能性もございますが、その前にご確認ください。

チェックポイント①



LEDには極性(+)/-があり、装着した際点灯しない場合はソケットを反転させ極性(+)/-を逆にして点灯するかチェックして下さい。写真はT10のウェッジ球です。Festonタイプの場合も同様です。

チェックポイント②



バルブの抜き差しにより車側のソケットがあくくなり、電極同士がうまく接触できず点灯しない場合があります。このような場合ソケット側の針金(電極)を写真のように「ハ」の字に広げていただくことで接触不良が解消できる場合がございます。

⚠ 注意事項

- ・本製品は12V車専用で+-極性のある商品となります。
- ・エンジンがかかっている状態で作業を行わないでください。
- ・LEDは精密機械になりますので取扱いにご注意ください。
- ・純正バルブやLEDバルブを外す際は、高温に注意し作業を行ってください。
- ・本製品を分解改造しないでください。発熱、発火、故障、感電、機能低下などの原因となります。
- ・紙や布など燃えやすいものに近づけて使用しないでください。火災の原因となります。
- ・交換時は本製品の金属部に灯具やコードが触れてないことを必ずご確認ください。
- ・交換時には口金形状を確認し、ソケットの向きを確かめながら確実に装着してください。本製品の脱落・加熱の原因となる恐れがございます。
- ・幼児の手の届く場所に置かないでください。飲み込むなどの思わぬ事故の原因となります。
- ・点灯中の本製品を間近で長時間見つめないでください。視力障害の原因となる恐れがございます。
- ・水分や油が付着しないようご注意ください。感電や製品の故障の原因となります。
- ・方が一、点灯不良が起きたら必ず修理や改造等を行わないでください。
- ・点灯不良の場合、速やかにご使用を控えLEDを取り外した上で、ご購入店までご連絡ください。

保証書

万一本製品が故障した場合、下記条件より保証交換致します。故障の際はご連絡後、裏面の内容を記入の上、本書と故障品を同梱し下記の住所へ郵送ください。

1. 本製品ご購入後より1年以内となります。
2. 本製品を専門業者様に依頼し、正しく取り付けられている事。
3. 本製品に対し改造・加工を行わない事。
4. 正常な使用状況の中での故障のみ保証の対象となります。
5. いかなる場合も車体側の保証、工賃などの保証は致しませんのでご了承ください。

(注) 返品・交換について
商品到着後7日間以内の初期不良であれば送料(往復)は弊社が負担致します。7日間を経過した送料(往復)は、すべてお客様負担となります。

■本製品の誤った取扱いによる事故について、当社はその責任は一切負いませんので予めご了承ください。

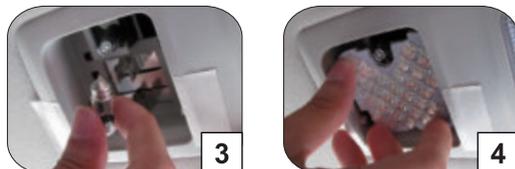
保証期間	ご購入後
お買い上げ日より 1年	

有限会社ユアーズ <http://yours21.jp/>
E-mail: sales@yours21.jp
〒816-0912 福岡県大野城市御笠川 2-10-3
☎092-513-0234

リアルームランプ交換手順 1



1 工具を使いレンズを外します。
レンズや車体を傷つけないように慎重に外してください。

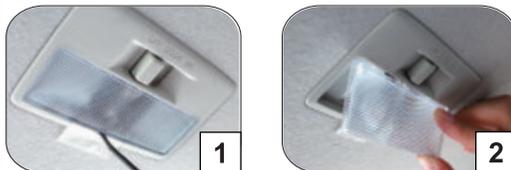


3 純正バルブを外し、LEDバルブを取り付けてください。
ソケットが直挿しになってますのでキッチリはまります。

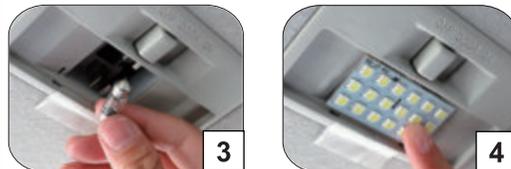


5 点灯チェックを行います。
点灯を確認したらレンズを戻して完成です。

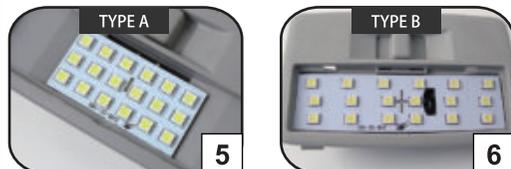
リアルームランプ交換手順 2



1 工具を使いレンズを外します。
レンズや車体を傷つけないように慎重に外してください。



3 純正バルブを外し、LEDバルブを取り付けてください。
ソケットが直挿しになってますのでキッチリはまります。



5 TYPE A
6 TYPE B
車種によってTYPE A, TYPE Bがございます。
向きに注意して装着してください。

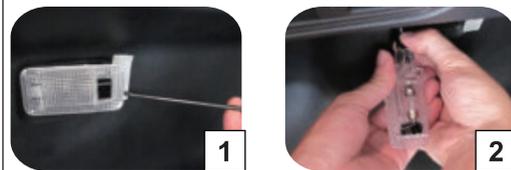


POINT
TYPE A は印の部分に隙間が出る位置で装着します。
TYPE B は基盤の穴の部分とユニットの突起部分が印の位置で合うように装着します

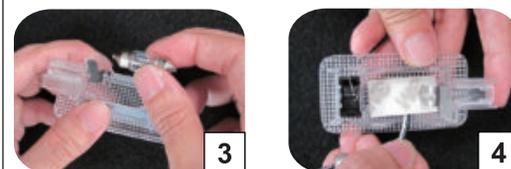


7 最後にレンズを戻して完成です。

ラゲッジランプ交換手順



1 工具を使いランプユニットを外します。
必ずユニットから車体のカプラーを外し交換作業を行ってください。



3 純正バルブを外し、LEDバルブの発光面がレンズ側になるように装着します。



5 ユニットにカプラーを取り付け一度点灯チェックを行い、
点灯を確認したらユニットを車体に戻し完成です。



LEDのタイプがこちらの場合もあります
取り付け手順はほぼ同じです。

交換に関する最重要事項 必ずお読みください！

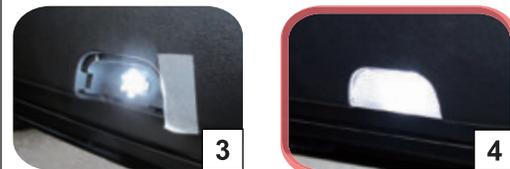
CX-5のようにラゲッジランプがヒューズではなくコンピュータ制御の車種があり、ショートすると制御部分に多大な影響を与えます。
この事例はかなりの頻度で発生しておりますので、ラゲッジランプの交換の際は必ずユニットから車体のカプラーを外し交換作業を行ってください。

ドアカーテンランプ交換手順



1 工具を使いレンズを外します。

2 高温に注意して純正バルブを外します。



3 LEDバルブを装着し点灯チェックを行います。

4 点灯に問題がなければレンズを戻して完成です。

減光調整機能について

工具を使用せずに3段階に調整できます。



※スイッチは3段階に切り替わります。
※点灯確認をする際にスイッチを100%・70%・40%のお好みの光量に設定して装着してください。
※100%~70%または70%~40%の間で止めると消えることがあります。
それによって不具合・故障の原因とはなりませんので、お好みの光量に設定してください。

（固定用） スポンジテープのご使用について



車種によって付属いたします。
ユニットとLEDの基盤の隙間を補うなど、任意の位置に好みの大きさにカットしてご使用ください。

不具合品を送送する際に必要事項をご記入ください。

ご希望の内容をお選びください。（ 交換希望 返品 その他）

1. ご注文番号 / ご購入サイト名

2. 症状

3. お客様住所

4. お客様氏名

5. 取り付け業者名 / 担当者サイン